

# 食べる

## 釧路フィッシャーマンズワーフMOO

地元の味覚を楽しめるグルメコンプレックス。5月中旬から10月末まで釧路川河畔の岸壁に設けられる「岸壁炉ばた」では、釧路港で水揚げされた魚介類を炭火焼で味わえる。2階には通年営業の「港の屋台」があり、寿司やザンギ、炉端焼きなど、釧路の海と山の幸を使った料理を深夜24時まで気軽に味わえる。最近では道東地方の魚介類を味わえる屋台「ブラ〜」の定評が高く、夕食時は常に混雑しているようだ。

岸壁炉ばた：12時～16時および17時～22時

港の屋台：17時～24時

## なごやか亭

釧路発祥の回転寿司店。釧路や道東地方の魚介類を中心とした100種類以上の寿司を気軽に味わえる。春採店は清潔で広々としており、家族連れやグループ旅行にも最適。釧路駅前からくしろバス17・30系統に乗りし、春採アイスアリーナで下車。

11時～22時

## 炉ばた

釧路の代表的な形式の大衆酒場で、カウンター席で好みの魚介類を囲炉裏端の炭火で焼いてもらいながら気軽にお酒を楽しむ。一品料理の注文やチョイ飲みもできる気軽さが良い。

17時～23時、日曜定休（GWと8月～10月を除く）

## 和祥市場

釧路駅を出て右手へ徒歩3分の場所に位置する大きな市場。道東地方の魚介類が豊富に揃っており、ご飯の上に魚介類を盛り付けて自分オリジナルの海鮮丼を作ることもできる。

8時～18時（日曜は通年16時まで、1月～3月は17時まで）

## たんちょう市場

釧路駅西商店街振興組合が運営する市民向けの市場。和祥市場の裏手に隣接しており、地元の海産物や生鮮野菜などを手ごろな価格で取り揃えている。市民の間では高い支持を得ているようだ。釧路ラーメンを味わえる食堂も併設している。

6時～17時、日曜定休

# インフォメーション

## くしろバスたくぼく循環線

釧路市内で石川啄木関連の見どころをめぐるなら、くしろバス「たくぼく循環線」（釧路駅前＝しゃも寅通り＝米町公園＝MOO＝こども遊学館＝和祥市場前＝釧路駅前）が便利。7時20分から20時までの40分おきに運行。

## くしろ湿原ノロッコ号

釧網本線の釧路駅と塘路駅の区間を約1時間かけてゆっくりと走る季節運行の観光列車（1日2往復）。4月下旬から10月まで運行されており、釧路湿原の風景や川の流れるを楽しむことができる。

## 釧路駅観光案内所

釧路駅に併設の観光案内所で、道東全般の詳細な観光パンフレットを入手できる。旅館案内所を併設しているので、釧路での宿泊先を決めていない場合などにも便利。9時30分～17時。

## 釧路まちなかコンシェルジュ「くるる」

釧路駅前北大通をまっすぐ進んだ先の左手（北大通9丁目）にある総合案内所。無料Wi-Fiとインターネットコーナーが備わっており、iPadや自転車の貸し出し、コピーサービスも行っている。9時～19時。



Please visit [ekinavi-net.jp](http://ekinavi-net.jp)

北海道とサハリンのオンライン旅行ガイド。様々な旅行シーンで役立つ観光情報や公共交通案内、読みやすい地図、無料パンフレット、ホテル予約サービスを提供しています。

# 釧路中心街

## 街歩きポケットガイド

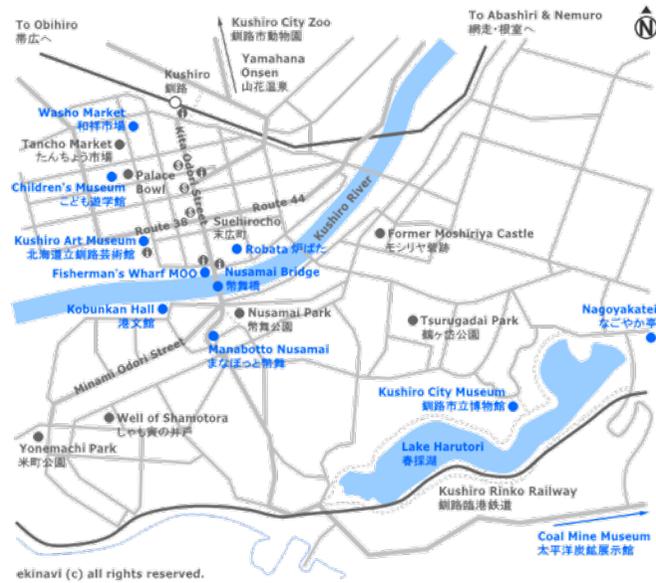
## The smart travel guide



FREE

[ekinavi-net.jp](http://ekinavi-net.jp)

## エリアマップ



## 見どころ

### 幣舞橋

北大通の釧路川に架かる北海道三大名橋のひとつ。橋上には四季を表現したブロンズ像が立ち、夕暮れ時には釧路港とフィッシャーマンズワーフMOOの素晴らしい情景を堪能することができる。ライトアップされた夜の幣舞橋も風情があって美しい。ラビスタ釧路川の裏手には無料の足湯がある。末広町でナイトライフを楽しんだあとは、河畔のプロムナードで一休みしたい。



幣舞橋の夕暮れ



ブロンズ像とMOO

### 春採湖

釧路市街の南に位置する国指定天然記念物の海跡湖。面積は36ヘクタールで、全国でも珍しい市街地に広がる天然湖である。湖を取り囲む丘の上には住宅街や公共施設が点在するが、湖岸は全体的に切り立った崖になっている地形が特徴的。都市の中にあるとは思えないほど閑静な趣きを感じられ、その独特な雰囲気を好む旅行者もいるようだ。



夏の春採湖



釧路市博物館から眺める夕景

### 釧路フィッシャーマンズワーフMOO

幣舞橋に隣接する釧路川沿いの大型複合施設。釧路を代表する近代建築のひとつ。観光案内コーナーや飲食店街、郵便局、土産店、港の屋台、季節営業の岸壁炉ばたなどがあり、道東地方や釧路中心街の観光拠点として役立つことだろう。釧路駅から徒歩13分。

10時～19時、港の屋台は24時まで、入館無料



釧路川とMOO



岸壁炉ばた

### まなぼっと幣舞

幣舞橋南側の高台にある釧路市の生涯学習センター。灯台をイメージした外観が特徴で、3階に市民や釧路にゆかりのある作品を常設展示する釧路市立美術館（10時～17時）、9階にレストラン（11時～21時）、最上階に釧路市街や幣舞橋を見渡す無料展望台（9時～22時）がある。月曜・年末年始休館。釧路駅から徒歩20分。



建物外観



展望台からの夜景

### 釧路市博物館

春採湖北側の高台に建つ釧路市立の総合博物館。羽を広げた丹頂鶴をイメージした建物で、釧路出身の奇才建築家・毛綱毅曠がデザインした。釧路地方の自然、考古・歴史、アイヌ・タンチョウ関係の資料を展示。

9時30分～17時、月曜休館（祝日の場合は翌日、400円

### 北海道立釧路芸術館

近代的な雰囲気が漂う常設展示では釧路・根室地方にゆかりのある芸術作品や写真、自然をテーマとする作品を鑑賞できる。国内外の芸術家による企画展も随時開催しているほか、ミニコンサートやアートシネマの上映なども積極的に行っている。

9時30分～17時、月曜休館（祝日の場合は翌日、企画展の観覧は有料

### こども遊学館

全面ガラス張りの現代的な外観で、釧路らしい非常にユニークな建物。館内にはこども向けの体験型遊具、科学関連コーナー、資料室、三次元デジタル映像によるプラネタリウムなどがあり、親子で楽しむことができる。

9時30分～17時、月曜休館（祝日の場合は翌日、580円

### 港文館

釧路川沿いにある歴史資料館で、1908年に釧路を訪れた石川啄木が、新聞記者として勤務した当時の釧路新聞社を再現。港湾関係資料、啄木の随筆、当時の釧路新聞社や小奴などに関する写真や資料などを展示している。

9時～18時（11月～3月は10時～17時）、入館無料